



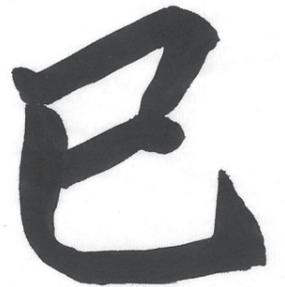
宇陀市長 金剛 一智

新年、あけましておめでとうござい  
ます。みなさまには、健やかに新しい  
年をお迎えのこととお慶び申し上げま  
す。

「巳年」には、蛇が脱皮を繰り返して  
再生するイメージや強い生命力に「成  
長」や「変革」、「豊かさ」への願いが  
込められていると言われています。

「オール宇陀、公民連携」を掲げ、「全  
世代が安心して住み続けることができ  
る豊かなまち」、「成長可能性のまち」  
をめざして、既成概念にとらわれず、  
現状打破をめざしている今の宇陀市と  
巳年のイメージが重なります。

昨年は、食育の拠点である新学校給  
食センターが完成し、子育て世代を応  
援する給食費無償化も実現することが  
できました。県と取り組んできた水道  
一体化が実現し、4月からは水道料金  
が低減する見込みです。



今年の一文字

今年には市政20周年の前年になります。  
これまで以上に積極的に企業や団体、  
地域など宇陀を応援してくださる方々  
と連携を進めます。

行財政改革、教育・人材育成、土地  
利用の緩和、産業振興、民間投資、移  
動手段の確保、空き家対策、公共施設  
の活用・再編、子育て・医療・福祉の  
充実、地域コミュニティの活性化等々、  
課題解決へ挑戦を続けます。

いま、宇陀市に追い風が吹き始めて  
います。このタイミングを逃してはな  
りません。

住みたい、投資したいと「選ばれる  
まち宇陀」へ、追い風をもっと大きく  
するためには、市民のみなさまのご理  
解、応援が必要です。

宇陀の未来に向かって、職員一同、  
一丸となって頑張ります。今年もよろ  
しくお願い申し上げます。



宇陀市議会議員 多田 与四朗

明けましておめでとうござい  
ます。

市民の皆さまには、健康で、希望に  
満ちた清々しい新春を迎えられました  
ことと心よりお慶び申し上げます。ま  
た、日頃より市議会に対する深いご理  
解と温かいご支援、ご鞭撻に厚く御礼  
感謝申し上げます。昨年5月に、市議  
会議員選挙がございました。定数が12  
名に削減されたところに20名が立候補  
する激しい選挙戦でした。改選前と比  
べますと議員構成も大きく変わり、今  
後、二元代表制の一翼を担っていくこ  
とになります。それぞれの立ち位置は  
違っても各々市民の負託を受けた  
ことを肝に命じ、市民が主役の安心・  
安全なまちづくりの為に行政と是非々  
非々で向き合っていくことが重要であ  
ろうかと考えています。

議会は議決機関であり行政チェック  
の機能を果たす責任と役割を担ってい  
ます。本会議で提案された議案が市民  
生活にとってふさわしい事業なのか、  
財源にムリがないのかどうかをできる  
限り、あらゆる角度から慎重に審議を



今年の一文字

重ねていかなければなりません。また、  
行政には市民の皆さまが納得頂けるよ  
うに説明の機会を広く求めなければな  
りません。市長が初陣の公約ピラの中  
で謳われていた「オール宇陀、チーム  
宇陀」とは主役は市民であり、市民と  
の合意形成の重要性を述べられたこと  
と理解しています。

昨年6月定例議会で農業委員の任命  
同意が否決され約4カ月間開催されな  
いという全国初の不名誉な事件が起き  
ました。やっと10月28日再開され、市  
長は「議会と行政の役割の中で我々執  
行機関として再開をした」と述べられ  
ました。行政は執行機関です。その役  
割を速やかに果たされていたらこのよ  
うな問題は起こらなかった筈です。今後  
もこうしたことが起きないように市政  
運営の正常化に向けての取組を議会と  
してしっかりと進めてまいります。結  
びに市民の皆さまにとりまして幸多き  
一年でありますことをご祈念申し上げ  
新年のご挨拶とさせていただきます。

# 今年の主なできごと

- 1月 1日 能登半島地震
- 7日 二十歳のつどい
- 21日 消防団出初式
- 25日 宇陀市とエストニア企業等とのMOU  
(基本合意書)を締結

- 2月 17日 第5回公民連携まちづくりフォーラム
- 29日 宇陀市獣肉利活用施設「うだジビエファ  
クトリー」竣工式

- 3月 10日 宇陀市地球温暖化対策実行計画策定
- 11日 第17回宇陀シティマラソン
- 16日 宇陀市と「SARDOGWC」災害  
救助犬の出動に関する協定締結
- 少年アシベフェスタIN宇陀市

- 4月 1日 市立病院 新院長 就任
- 4日 宇陀川公園(旧榛原町役場跡)が開園
- 11日 「人権を確かめあう日」市民の集い
- 26日 榛原総合センターリニューアルオープン

- 5月 2日 宇陀市と佐川急便(株)との災害時支援  
物資の受入及び配送等に関する協定締結
- 12日 宇陀市長選挙および宇陀市議会議員選挙
- 26日 宇陀市防災訓練
- 30日 子ども第三の居場所「ほっとスペースつ  
どい」開設

- 6月 9日 第61回近畿高等学校自転車競技大会

- 7月 31日 新学校給食センター「うだにこにこキッ  
チン」竣工式

- 8月 5日 宇陀市・大月市・益子町・那智勝浦町・  
富士川町による公民連携協定締結
- 9日 エストニア短期留学【中学生】(18日)  
エストニアロボット工学短期留学(9  
月1日)

- 9月 8日 給食費無償化開始(2学期から)  
宇陀子どもフェスタ2024

- 10月 9日 第19回宇陀市社会福祉大会
- 11日 宇陀市戦没者並びに消防殉職者追悼式
- 26日 うだ産フェスタ2024(27日)
- 27日 第50回衆議院議員総選挙

- 11月 6日 令和6年度宇陀市自動運転実証実験
- 16日 宇陀オーガニックブレッドフェス2024  
(24日)
- 24日 第7回病院まつり

- 12月 1日 クレボン社(エストニア)CEO 宇陀市  
視察
- 7日 県広域水道企業団設立式(水道一体化)  
電車de宇陀産マルシェ(大和八木駅)



クレボン社 CEO 視察 (12月)



うだ産フェスタ2024 (10月)



学校給食センター竣工式 (7月)



第17回宇陀シティマラソン (3月)



二十歳のつどい (1月)

## 【コミュニティ・スクールとは？】

子どもたちを育むため、保護者や地域住民が一体となって学校の運営に関して話し合う「学校運営協議会」を設置した学校です。地域の声を積極的に生かし、支援ボランティアや各種団体と協働するなど、地域と連携し学校づくりを進めます。

## 【学校運営協議会の主な役割・機能】

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5」
- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。(必須)
- ・学校運営について、教育委員会または校長に意見を述べることができる。(任意)
- ・学校運営協議会設置規則に定める事項に従い、教職員の任用について、教育委員会に意見を述べるができる。(任意)

※ 学校運営協議会は合議体として、複数のメンバーが対等な立場で意見交換を行う場であり、学校の応援的な役割を担います。

## コミュニティ・スクール (学校運営協議会を設置した学校)



## 学校運営協議会委員さん に聞きました(室生地域)



協議会 会長  
北森 基之さん



地域コーディネーター  
松村 晃秀さん

- コミュニティ・スクールについて  
子どもたちを取り巻く状況は日々大きな変化が起こっています。こういう時であるからこそ子どもたちのために、より多くの人がつながって地域と共にある学校をつくり、子どもたちを育てる事が大切であると思います。
- 委員としての活動について  
今年は、年6回の協議会を予定しています。どんな子になってほしいかなどテーマを決めて話し合いを行っています。
- コミュニティ・スクールに期待すること  
地域の自治体や事業所、各種団体や地域の人とつながり、話し合いを重ねていき、サポーターも少しずつ広がっていきたいと思っています。日々忙しい方もおられると思いますが、人の輪が広がって欲しいと考えています。

- 地域コーディネーターの役割について  
学校と地域の架け橋です。「学校がサポートしてほしいこと」と「サポーターができること」の連絡や調整役を行います。
- 地域コーディネーターになられたきっかけは？  
昨年は中学校のPTA 役員をしていましたが、子どもが卒業すると学校との関係がなくなってしまいます。自分の子どもがよい環境で育ったこともあり、引き続き学校運営に関わっていきたく思ったからです。
- 今後のコミュニティ・スクールについて  
学校は地域にとって必要だと思うので、学校と地域を結び共存しあえるシステムになるように少しずつサポーターを増やせるようにがんばっていきたく。

## 地域学校協働活動 ～各学校での取り組み～

**授業補助**  
図工ボランティア



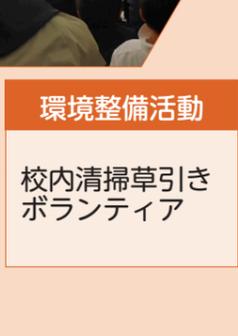
**環境整備活動**  
花植えボランティア



**読書推進活動**  
お話会ボランティア



**環境整備活動**  
校内清掃草引きボランティア



この他にも、  
・登下校の見守りボランティア  
・裁縫・ミシンボランティア  
・九九ボランティア  
・校内環境(飾りづくり)ボランティア  
など多くの皆さんに関わっていただいています!!



教育総務課  
岩垣 主幹

本市では、平成25年度から市内全小中学校で、県の学校・地域パートナーシップ事業に取り組み、地域と共にある学校づくりを行ってまいりました。また、本年度から設置準備が整った学校から、学校運営協議会を設置するなど、コミュニティ・スクールの導入を推進しています。

学校運営協議会制度は、学校の応援的な役割として、学校と地域が教育目標やビジョンを共有し、地域の子どもたちを共に育てていくことというものです。近年の急激な社会の変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題はますます複雑化しています。今後も学校と地域が連携・協働のもと、地域の皆さんのご協力をいただきながら、「子どものために」「みんなをキーワードに、地域と共にある学校を目指していきます。」

特集  
市政トピックス  
うだから  
まちのわだい  
みんなで子育て  
病院・あんしん  
お知らせ  
掲示板  
うだちゃん